

PRESS RELEASE

報道関係各位

2020年6月2日

麻布大学、『動物共生科学への招待 ～ヒトと動物と環境の未来をつくる～』を出版

麻布大学

麻布大学(学長:浅利昌男、本部:神奈川県相模原市、URL:<https://www.azabu-u.ac.jp/>)は『動物共生科学への招待～ヒトと動物と環境の未来をつくる～』(編著者:麻布大学ヒトと動物の共生科学センター)を大学教育出版から出版しました。



この著書は、文部科学省私立大学研究ブランディング事業「動物共生科学の創生による、ヒト健康社会の実現」の研究成果の一部を、4年間の活動の成果の集大成として、出版したものです。

本事業では、ヒトと動物の共生を科学的に解明するために、様々な研究に全学的に取り組むことで、ヒトの健康社会に貢献するという目的をもって、新しい学問領域「動物共生科学」の創設を目指してきました。

本書では、本事業の3本柱である「ヒトと動物における認知的インタラクション解析／ヒトと動物との共進化遺伝子の同定／ヒトと動物との微生物クロストーク」の視点から、15人の各プロジェクト代表者が研究内容を紹介しています。

本書を通して、麻布大学のブランディング事業の活動と成果を広く一般の方へ紹介し、本学が取り組む「動物共生科学」への理解を広めていくことを願って出版しました。

<著書の概要>

- ・書名:『動物共生科学への招待 ヒトと動物と環境の未来をつくる』
- ・編著者:麻布大学 ヒトと動物の共生科学センター
- ・発行:2020年3月27日(4月20日頃より全国書店にて販売開始予定)
- ・定価:1,200円(本体)
- ・出版社:大学教育出版 <https://www.kyoiku.co.jp/00search/book-item.html?pk=991>
- ・体裁:A5判・横組、164頁
※電子書籍版も近日配信予定
- ・ISBN:978-4-86692-075-7

麻布大学は、今年 2020 年には創設 130 周年を迎える獣医系大学として二番目に長い歴史を持つ大学です。私立大学として動物学分野の研究に重点を置くトップクラスの実績を基盤に、新たな人材育成に積極的に取り組みます。

●麻布大学の文部科学省私立大学研究ブランディング事業

麻布大学は、文部科学省の私立大学研究ブランディング事業（タイプ B：世界展開型）として、事業名、『動物共生科学の創生による、ヒト健康社会の実現～地球共生系「One Health」～』に 2016 年度に採択されました。本事業では、ヒトと動物の共生を科学的に解明し、その成り立ちを介してヒトの健康社会に寄与する、という新しい学問領域の創設を目指しています。

同事業では次の 3 テーマで、2019 年度は 8 研究プロジェクトの課題の研究が行われました。文部科学省からの助成が終了した 2020 年度からは、「ヒトと動物の共生科学センター」を発足し、引き続き研究を推進していきます。

1. ヒトと動物における認知インタラクション解析：
2. ヒトと動物の微生物クロストーク：
3. 動物との共進化遺伝子の同定：

麻布大学 文部科学省私立大学研究ブランディング事業に関して

<https://project.azabu-u.ac.jp/>

<関連情報>



巻頭と巻末にマンガを掲載、豊富な図版・写真・イラスト入り、全編フルカラー印刷

<参考情報>

- 麻布大学の概要

<https://www.azabu-u.ac.jp/about/feature02.html>

- 麻布大学について

本学は、獣医学部（獣医学科、動物応用科学科）と生命・環境学部（臨床検査技術学科、

食品生命科学科、環境科学科) の 2 学部 5 学科と大学院 (獣医学研究科と環境保健学研究科) の教育体制に、学部生 : 2,519 名、大学院生 : 91 名が学んでいます (2019 年 5 月 1 日現在)。

1 つのキャンパス内 (神奈川県相模原市) で、人・動物・環境に関する教育・研究を実施している国内唯一の大学です。

●本件のお問い合わせ先

<広報部門の連絡先>

- ・ 広報課 担当 : 栗末、有嶋
- ・ 電話 : 042-769-2032、メール : koho@azabu-u.ac.jp
- ・ HP <https://www.azabu-u.ac.jp/>